

観測データ・フレーム構成 (SIRIUS 内部形式)

観測データは、下表の形式でSIRIUSデータ・ベース上に格納されている。
ミリ秒は2バイト、他は1バイトのバイナリー表現であり、1フレームは144バイトで構成されている。

バイト位置	内容
0	月
1	日
2	時
3	分
4	秒
5	ミリ秒
6	(2バイト)
7	COUNTER A1 (TI COUNTER 上位8 bits)
8	COUNTER A2 (FI COUNTER)
9	COUNTER B1 (TI COUNTER 中位8 bits)
10	COUNTER B2 (TI COUNTER 下位8 bits)
11	1:real time data, 2:stored data
12	0:bit rate low, 1:bit rate high
13	未使用
14	未使用
15	未使用
16	W-0 (以下1フレームのデータ)
17	W-1
.	.
.	.
.	.
142	W-126
143	W-127

* 内部的には、20フレーム/ブロックで構成されている。

* COUNTER A1-B2 は、フレーム内のFI, TICOUNTERの誤り訂正を行ったものが格納されている。